

# 学校図書館の活用を通して付けたい力系統表(1・2年)

## 付 け た い 力

知る	情報モラル	図書資料には、題名、作者・訳者名などが書かれていることを理解し、情報を使うときにはきまりやマナーがあることを知る。
	きまり・マナー	本の借り方、返し方、取り出し方などの学校図書館のきまりやマナー、本の扱い方を知る。
	分類	学校図書館にはいろいろな種類の図書資料があることや、図書の分類の仕方があることを知る。 (日本十進分類法第1次区分0類～9類程度、絵本の配架)
	図書館	公立図書館や地域の図書館などのきまりやマナーを守り、利用する。
つかむ	課題設定	身近なことや経験したことなどから、興味・関心に応じて学習課題を作る。
	学習計画	どのように学習を進めるかの見通しをもち、学習計画を立てる。
集める	選書	題名や作者・筆署名、表紙に着目して図書資料を選ぶ。
	資料リストの利用	資料リストを利用し、図書資料を選ぶ。
	図書資料の利用	楽しんだり知識を得たりするために、図書資料を選んで読む。 <b>図鑑</b> いろいろな種類の図鑑があることを知り、図鑑を利用する。
	図書資料以外の利用	インタビューや見学、観察など、体験したことから情報を集める。 デジタルカメラで撮影し、情報を集める。
	目次・索引の利用	目次を使い、必要な情報を見つける。
	情報の読み取り	文章、絵、写真などからわかることを読み取る。
	要約	大事なところをカードやワークシートなどに書き抜く。
	出典	日付や資料の題名、著者名を記す。
	選ぶ	情報の整理
まとめる	情報の加工	情報からわかったことについて、簡単な構成を考え、絵や文章でまとめる。
伝える	情報の表現・伝達	相手や目的に応じた様々な表現や伝達方法について知り、経験する。 (文章、スピーチ、ポスター、リーフレット、紙芝居、ペープサート、劇など)
振り返る	学習活動の評価	学習の過程と結果(内容)について評価する。 (課題の作り方、情報の集め方、情報のまとめ方、情報の伝え方) (自己評価、相互評価)

# 学校図書館活用の活用を通して付けたい力系統表(3・4年)

付 け た い 力			
知る	情報モラル	資料などを利用したときには、出典を明らかにする必要があることを知る。 一つの情報だけではなく、複数の情報を比較し判断する必要性について理解する。 インターネットを利用する上でのきまりやマナーについて理解する。	
	きまり・マナー	学校図書館のきまりやマナーを守り、目的をもって学校図書館を活用する。	
	分類	図書の分類の仕方を知り、必要な資料を探す。 (日本十進分類法第2次区分01類～99類程度)	
	図書館	公立図書館や地域の図書館の分類、配架、レファレンスサービスについて知り、きまりやマナーを守って利用する。	
つかむ	課題設定	興味・関心に応じて具体的な学習課題を作る。	
	学習計画	課題解決のために、どのように情報を集めたりまとめたりするのかの見通しをもち、学習計画を立てる。	
集める	選書	題名、作者・筆名、表紙、目次、冒頭部分などに着目して図書資料を選ぶ。	
	資料リストの利用	資料リストを利用し、目的に応じて図書資料を選ぶ。	
	コンピュータでの蔵書検索	検索用コンピュータを使って、必要な資料を見つける。	
	図書資料の利用		目的に応じて、いろいろな図書資料を選んで読む。
		図鑑	図鑑の特徴や構成を知り、図鑑を利用して課題を解決する。
		辞典	国語辞典、漢字辞典の構成や使い方を理解し、利用する。
		事典	百科事典の構成や使い方を理解し、利用する。
	図書資料以外の利用		要点をメモしながら聞き方を工夫してインタビューしたり、手紙でたずねたり、アンケートをとったりして情報を集める。
			必要に応じて、新聞、パンフレット、リーフレット、ファイル資料、音声や映像資料などを利用する。 デジタルカメラなどのICTを活用し、情報を集める。
	目次・索引の利用	目次や索引を使い、必要な情報を見つける。	
情報の読み取り	文章、絵、写真、図表、グラフなどからわかる事実を読み取る。		
要約	必要ところをカードやワークシートなどに箇条書きで要約する。		
出典	日付や資料の題名、著者名、出版社名、出版年、該当ページなどを記す。		
選ぶ	情報の整理	二つ以上の情報から、共通点や相違点を見つけ、情報を分ける。	
	情報の選択	二つ以上の情報から、目的に合ったものを選ぶ。	
まとめる	引用	引用する部分をかぎ(「」)でくくったり引用部分が適切な量になるようにすることなど、引用の仕方を知り、必要に応じて文章、絵、写真、図表、グラフなどを引用する。	
	情報の加工	情報からわかったことや解決したこと、考えたことなどについて、構成を工夫して、文章、絵、写真、図表、グラフ、地図などを使ってまとめる。	
伝える	情報の表現・伝達	相手や目的に応じて、適切な方法を選んで表現・伝達する。 (文章、スピーチ、ポスター、リーフレット、パンフレット、新聞、紙芝居、ペープサート、劇など)	
振り返る	学習活動の評価	学習の過程と結果(内容)について評価する。 (課題の作り方、情報の集め方、情報のまとめ方、情報の伝え方) (自己評価、相互評価)	

# 学校図書館の活用を通して付けたい力系統表(5・6年)

## 付 け た い 力

知る	情報モラル	<p>情報には著作権があることを知り、著作権を尊重し、情報の取り扱いに気を付ける。</p> <p>伝える側の意図によって、情報が制限されたり操作されたりする場合があることを知り、情報を見極め判断する。</p> <p>インターネットを利用する上でのきまりやマナーについて理解し、適切に利用する。</p>	
	きまり・マナー	学校図書館の仕組みやいろいろな活動について知り、目的に応じて学校図書館を活用する。	
	分類	<p>図書の種類と配架の仕方、請求記号の見方について知り、必要な資料を探す。 (日本十進分類法第2次区分01類～99類、4類と9類については必要に応じて日本十進分類法第3次区分程度)</p>	
	図書館	公立図書館や地域の図書館の利用の仕方やいろいろなサービスについて知り、日常において利用する。	
つかむ	課題設定	目的や意図に応じて具体的な学習課題を作る。	
	学習計画	課題解決のためや自分の考えを確かにするために、どのように情報を集め、どのような結果や結論に導くのか見通しをもち、学習計画を立てる。	
	選書	題名や目次などから課題解決に役立つ情報があるかを判断し、図書資料を選ぶ。	
	資料リストの利用	資料リストやパスファインダーを利用し、目的や意図に応じて図書資料を選ぶ。	
	コンピュータでの蔵書検索	検索用コンピュータを使って、必要な資料を見つける。	
	図書資料の利用	<p>目的に応じて、複数の図書資料を選んで比べて読む。</p> <p><b>図鑑</b> 目的に応じて各種図鑑を利用し、課題を解決する。</p> <p><b>辞典</b> 人物辞典、ことわざ辞典、慣用句辞典など各種辞典の特徴を知り、利用する。</p> <p><b>事典</b> 目的に応じて、百科事典や学習事典など各種事典を利用する。</p> <p><b>年鑑・統計資料</b> 年鑑など統計資料の読み取り方を理解し、目的に応じて利用する。</p>	
		図書資料以外の利用	<p>自分の考えと比較しながらインタビューしたり、アンケートをとったりして情報を集める。</p> <p>必要に応じて、新聞、雑誌、パンフレット、リーフレット、地図、地球儀、広告、音声や映像資料などを利用する。</p> <p>情報を集める上で適切なICTを選択し、特性を活かして情報を集める。 (デジタルカメラ、電子メール、タブレット端末、インターネットなど)</p>
		目次・索引の利用	目次や索引、前書き、後書きなどを利用し、必要な情報を見つける。
		情報の読み取り	文章、写真、図表、グラフ、実験観察結果などからわかる事実と自分の意見や考察とを区別して情報を読み取る。
	要約	目的に応じてカードやワークシートなどに要約する。	
	出典	<p>日付や資料の題名、著者名、出版社名、出版年、該当ページなどを記す。</p> <p>インターネット利用における出典の記し方を知る。(Webページのアドレス)</p>	
	選ぶ	情報の整理	二つ以上の情報を目的に応じて比較・対照したり分類したりする。
		情報の選択	二つ以上の情報を検証し、目的に合うものや課題解決に必要なものを選ぶ。
まとめる	引用	目的や意図に応じた引用の仕方を工夫し、引用部分と自分の考えとを区別して記録する。	
	情報の加工	情報からわかったことや解決したことと自分の考えとを関連付け、目的や意図に応じた構成を工夫して、文章、絵、写真、図表、グラフ、地図などを使ってまとめる。	
伝える	情報の表現・伝達	<p>相手や目的、意図に応じて、効果的な表現・伝達について工夫する。 (文章、スピーチ、ポスター、リーフレット、パンフレット、新聞、紙芝居、ペープサート、劇、フリップ、プレゼンテーションソフトなどを利用した発表)</p>	
振り返る	学習活動の評価	<p>学習の過程と結果(内容)について評価する。 (課題の作り方、情報の集め方、情報のまとめ方、情報の伝え方) (自己評価、相互評価)</p>	

<参考文献>

- (1) 文部科学省『小学校学習指導要領解説 総則編』2008.8
- (2) 文部科学省『小学校学習指導要領解説 国語編』2008.8
- (3) 全国学校図書館協議会『情報を学習につなぐ 情報・メディアを活用する学び方の指導体系表解説』2008.5
- (4) 全国学校図書館協議会『学校図書館 学びかた指導のワークシート』2007.7
- (5) 京都市教育委員会『平成23年度 京都市立小学校教育課程指導計画』
- (6) 京都市総合教育センター, カリキュラム開発支援センター, 情報化推進総合センター『京都発! 確かな教育実践のために 19 情報教育スタンダードー子どもの主体的な学びを実現させる, ICT活用の実際ー』2011.3
- (7) 桑田てるみ『中学生・高校生のための探究学習スキルワーク』全国学校図書館協議会 2012.8
- (8) 横浜市教育委員会『学校図書館教育指導計画作成の手引～子どもたちの学びを豊かにする学校図書館～』時事通信社 2012.3
- (9) 荒川区教育委員会指導室『図書館マナブック 図書館を活用した学習のためのワークシートと指導の手引き』2011.3